

日本民間生薬検定試験問題【上級】（令和4年2月23日実施）

受験番号 _____ 氏名 _____

問1 表に示した生薬について、各項目の空欄に入れるべき最適なものを用語欄から一つずつ選び記号で答えなさい。18点

植物名	科名	生薬名	適用
B	H	茵陳蒿（インチンコウ）	H
F	D	大棗（タイソウ）	B
D	A	黄蜀葵（オウショクキ）	E
E	E	沙参（シャジン）	A
H	F	益母草（ヤクモソウ）	F
A	G	苦参（クジン）	D

【用語欄】

植物名：A クララ、B カワラヨモギ、C スイカズラ、D トロロアオイ、E ツリガネニンジン、F ナツメ、G ヒメガマ、H メハジキ、

科名：A アオイ、B ウコギ、C ウマノスズクサ、D クロウメモドキ、E キキョウ、F シソ、G マメ、H キク

適用：A 鎮咳去痰・強壯、B 精神安定、C 痛風、D 苦味健胃・皮膚疾患、E 咳・喉の痛みに、F 産後貧血・婦人薬、G 痔疾患、H 利胆、I 高血圧症

問2 次の図を見て、下記の文の（ ）内に適語を記入しなさい。ただしア～オには用語欄から適語の一つを選び番号を記入しなさい。18点

図の植物は（ウマノスズクサ科）の（ウスバサイシン）であり、心形～腎心形をした（2）枚の葉をもつ。薬用部は（ア D）で、これを（細辛またはサイシン）という生薬名で呼ぶ。本生薬は味がやや（イ E）、精油のメチルオイゲノー



ルやアルカロイドなどを含む。薬効としては（ウ K）などが知られ、（エ O）などの漢方薬に配合されている。ただ、地上部には肝障害の原因物質といわれる（オ R）を含むため、日本薬局方では地上部を含まないことが規定されている。

用語欄（用語は便宜上、内容別に【 】で分けしている）

【A 花（蕾を含む）、B 葉、C 塊茎、D 根・根茎】 【E 辛く、F 甘く、G 苦く、

H 渋く】【I 強壯、J 利胆、K せき止め・去痰、L 芳香健胃】 【M 八味地黄丸、N 茵陳蒿湯、O 小青竜湯、P 乙字湯】 【Q タンニン、R アリストロキア酸、S クロロゲン酸、T クエン酸】

問3 講義で扱った植物や生薬で、下記の文の（ ）内に適する植物名または科名を入れなさい。ただし、ア～コのカッコには用語欄から一つ選び記号を記入しなさい。34点

1. 忍冬は（スイカズラ）の（ア L）から調製される生薬であり、この植物の茎は（イ A）で、葉序は（ウ D）である。
2. （エンジュ）は（オ G 複葉）の葉をもつマメ科の植物で、その蕾は（エ O）などに用いられる。
3. （ヒメガマ）は茎頂に肉穂花序をつける（カ I 植物）であり、薬用部は（キ M）で（ク Q）などに用いられる。
4. （サラシナショウマ）は（キンポウゲ科）の植物であり、その（ケ N）から調製される生薬は痔疾患を目的とした漢方薬などに配合される。
5. （コブシ）は早春に花をつける（モクレン科）の植物で、蕾は（コ R）と呼ばれる生薬で、鎮静・鎮痛や鼻炎などを目的とした漢方薬に配合される。

用語欄（用語は便宜上、内容別に【 】で分けしている）

【A つる性、B 高木、C 低木、D 対生、E 輪生、F 互生、G 羽状、H 三出】【I 単子葉、J 裸子、K シダ】 【L 茎・葉、M 花粉、N 根茎】 【O 高血圧、P 痔疾患、Q 止血・切り傷】 【R 辛夷（シンイ）、S 黄柏（オウバク）、T 槐花（カイカ）】

問4 実習で行った内容について下記の（ ）内に下記の用語欄から適語を一つ選び記入しなさい。10点

- 1 （ア A）と（イ D）の粉末は、いずれも色は（ウ E 色）で、味は（エ J）。ただし、前者は水を加え、かき混ぜると、粘液質を含むためヌルヌルする。
- 2 （オ C）の粉末に（カ L）を加えて激しく振りまぜると、持続性の微細な泡が生じた。これは成分に（キ Q）を含むことによる。
- 3 （ク B）の粉末にアルコールを加え、混ぜた上澄み液に、（ケ P）を加えると青～緑色に呈色した。これは試料中に（コ S）が含まれていることによる。

用語欄（用語は便宜上、内容別に【 】で分けしている）

【A オウバク、B シャクヤク、C キキョウ、D オウレン】 【E 黄、F 赤、G 紫】
【H 甘い、I 辛い、J 苦い、K 渋い】 【L 水、M アルコール、N 食塩水、O 希塩酸、P 塩化鉄（III）試液】 【Q サポニン、R アルカロイド、S ポリフェノール】